

育成を目指す資質・能力

（知識・技能）住まいの主な働きが分かり、季節の変化に合わせて自然を生かして生活することの大切さについて理解するとともに、暑さへの対処の仕方や通風・換気、適切な採光及び音と、生活との関わりについて理解できる。

（思・判・表）夏季における住まい方についての課題を解決するために、健康・快適・安全などの視点から、季節の変化に合わせた住まい方を考え、工夫することができる。

（学びに向かう力等）夏季における快適な住まい方についての課題解決に向けて主体的に取り組み、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫し、実践しようとする。

ICT活用のポイント

考えの共有による考えの広がり、新たな考えに気付く授業

【つかむ】

自然を生かした涼しさを取り入れる方法を振り返り、本時の学習課題をつかむ

【追究する】

暑い季節を涼しくエコで快適に過ごすための工夫を共有し、考えを広げたり、新たな考えに気付く

【まとめる】

学習したことを家庭での実践への意欲の高める

事例の概要

【課題】

今日は土曜日。新型コロナウイルスの感染予防対策で、母は今日もテレワークの予定です。最近気温が上がって、部屋の中が暑くて大変だと言っています。弟は、「エアコンの設定温度を下げて“強風”にすればいいじゃん。」と簡単に言っています……。あなただったら、この部屋をすずしく快適にするためにはどんな工夫ができると思いますか。家族のために『エコで快適！ coolルーム』のキャッチコピーに合う部屋を考えてみてください。

【事例におけるICT活用の場面】

課題に対して、児童が考えた部屋をワークシートに表現し、学習支援ソフトを介してグループで共有し、自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりする。

【家庭・小6・「すずしく快適に過ごす住まい方」②】

【事例におけるICT活用の場面】



写真1



写真2

考えを共有する場面では、児童がワークシートを撮影した写真を学習支援ソフトに提出し(写真1)、自分の考えを伝えていた。それぞれが同じワークシートを見ることによって、考えをより正確に伝えることができていた(写真2)。

友達の考えの良さを知る



写真3



友達の考えを参考に再考

友達の考えを聞き、自分の考えの参考になるものをワークシートに記入した(写真3)。自分の考えを再考する際に、友達のワークシートを見直すことができていた(写真4)。

【活用したソフトや機能】

- ・学習支援ソフト
- ・カメラ

写真4